

お知らせ

INFORMATION

No.2021-33

2021年9月

病体生理研究所

新規検査項目受託開始のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。
さてこの度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。
何卒、ご利用頂けますようご案内申し上げます。

敬具

記

【新規受託開始について】

◆ TARC (COVID-19) [16251] …検査実施施設 M

※項目情報裏面参照

《受託開始日》：2021年10月4日（月）受付分より

【新規項目情報】

項目名称	TARC (COVID-19) *1、*2
コード	16251
検体材料	血清 0.3mL
保 存	冷蔵
採取容器	No.1 → No.5
検査方法	CLEIA 法
基準値	カットオフ値：95.1 以上 pg/mL SARS-CoV-2 陽性患者の重症化リスクの判定補助におけるカットオフ値 ：95.0 pg/mL (成人) ※ ※ SARS-CoV-2 陽性患者において、重症（呼吸不全を伴う中等症Ⅱ以上）化する患者 の TARC 濃度は、発症初期からカットオフ値以下の値を示すことが確認されています
報告範囲	10.0 未満、10.0～9,990,000 以上 pg/mL
所要日数	3～5 日
実施料	184 点 (D015 18) *3
判断料	144 点 (免疫学的検査判断料)
備 考	*1： SARS-CoV-2 感染 (PCR 陽性) および感染を強く疑う患者検体 (PCR 検査を 保健所 もしくは PCR 検査所へ紹介する必要がある患者検体) は、カテゴリ-B の 三重梱包で ご提出ください。 *2： SARS-CoV-2 陽性患者の重症化リスクの判定補助を目的としているため、重症 化後には 使用しないでください。なお、重症化する患者でもカットオフ値以下で あった TARC 濃度 が病態経過に応じて上昇する症例があるため、SARS-CoV-2 陽性患者の重症化リスク の判定補助には、他の関連検査および臨床症状なども含 めて総合的に判断してください。 *3： COVID-19 と診断された患者（呼吸不全管理を要する中等症以上の患者を除く） の重症化リスクの判定補助を目的として、一連の治療につき 1 回を限度として算定 できます。

TARC は 71 個のアミノ酸により構成されるタンパク質で、リンパ球の一つである Th2 細胞を炎症部位 に遊走させるケモカインの一種です。

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) で重症化する患者は、発症初期から血清中 TARC 濃度が低値を示すことから、COVID-19 の重症化における早期予測マーカーであることが報告されています。

血清中 TARC 濃度測定は、従来のアトピー性皮膚炎の重症度評価の補助に加え、2021 年 6 月 11 日より、 COVID-19 と診断された患者（呼吸不全管理を要する中等症以上の患者を除く）の重症化リスクの判定補助目的としても検査実施料が適用されました